

公益財団法人 東邦人財育成・社会貢献財団

第4期事業報告

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

公益財団法人東邦人財育成・社会貢献財団

代表理事 佐伯 希彦

〇はじめに

第4期（2025年度）は引き続き、下記の中期事業方針に従い奨学金支給事業を行いました。保有する東邦電気産業（株）の配当金1千50万円（1株300円、3万5千株）をその原資としました。

（中期方針）

中期事業方針	1. 運営の独立性と安定性を維持するため、極力自前（株の配当金と志に賛同していただける方の寄附）で運営できる事業規模とする。その場合、株の配当益は1株300円が目安となる。 2. 公益性を高めるため、奨学生は最低でも30名以上とする 3. 運営費用と管理費用の合計は260万円を極力上回らないことを意識し、一人でも多くの奨学生を採用出来るように努める。
--------	--

1. 奨学金支給事業詳細

（1）応募者数

応募者数は前年度比5名増の37名でした。財団から個別に工学部系の大学へ当事業を紹介したことで応募大学も増えました。4大学増え14大学となりました。

（2）採用者数

選考委員として新たに京都大学名誉教授の速水洋子さんをお迎えして、8月5日に選考委員会を開催しました。奨学生候補者14名を選考し8月29日の理事会にて全員承認されました。大学院生の応募者数、合格者数ともに増加傾向にあります（下記表1参照）。

（3）支給した奨学金総額

奨学金総額は、支給人数が増えたため前年度から108万円増加し828万円になりました（下記表2参照）

表1 年度別大学生/院生採用数の推移				単位：人
	2023年度	2024年度	2025年度	
大学生	12	12	7	
大学院生	3	5	7	
採用者数	15	17	14	
大学院生割合	20%	29%	50%	

表2 年度別奨学金総額				単位：人
	2023年度	2024年度	2025年度	
前年度末卒業生		2	9	
採用人数	15	17	14	
奨学生計	15	30	35	
奨学金総額計	360	720	828	

2. 7月から寄附金の募集開始

7月から当財団のホームページを通じて寄附金の募集を開始しました。目的は以下です。

- ・当財団の公益活動を一般の人が参加可能なものにして、社会に広めていく
- ・将来的に株の配当以外の収益源を確保するため、広く浅く活動資金を集める
- ・東邦電気産業株式会社の社会的価値を高める

今後、広く皆さんから寄附をいただけるような環境づくりに努めます。

3. 管理費用削減のため、「公告の方法」を変更予定

令和8年度決算書類から「公告の方法」について変更します。従来は、官報へ掲載しておりましたが、費用削減のため財団のホームページに掲載します。年間5万円の費用削減になります。2026年度6月の定時評議員会で定款の第9章「公告の方法」について変更する議案を上程します。

4. 理事会と評議会、奨学生選考委員会での承認事項（上記以外）

2025年5月23（金）決算理事会を書面決議にて行いました。

以下の議案についてご承認いただきました。

- ・第3期事業報告について
- ・第3期計算書類等について
- ・定時評議員会招集について

2025年6月13日（金）定時評議員会

- ・第3期計算書類等についてご承認いただきました。

2025年8月29日（金） 理事会（書面決議）

- ・選考委員会にて推薦された学生14名についてご承認いただきました。

2026年2月26（金）定例理事会

以下の議案についてご承認いただきました。

- ・第5期事業計画
- ・第5期収支予算書
- ・奨学金規程第6条に従い、休学中の星野倅嬉さんの支給期間を延長し復学後（令和8年10月から再開する

以上